

ふるさと友好都市提携35周年記念

学校給食交流事業

◇概要◇

狛江市と新潟県川口町（当時）は、昭和62年7月25日に「ふるさと友好都市」の関係を結び、教育・文化・スポーツ・産業など様々な分野において交流を推進し、お互いに「第二のふるさと」と呼びあえる親交が発展しています。

平成22年3月31日に川口町は新潟県長岡市に編入合併され、「長岡市川口地域」となった現在も、様々なイベントを通じて住民同士の交流が行われています。

これまで築いてきた交流と親交は、令和4年度で

35周年を迎えます。互いの地域の魅力を更に広め、より一層の絆を深める機会とするため、記念事業として「学校給食交流事業」を実施します。

その他にも35周年記念事業としては、「まつり相互参加事業」として7月の川口まつりには狛江のアーティストが、11月の狛江市民まつりには川口のアーティストが参加し文化交流を図っています。



◇学校給食交流事業◇

本事業はお互いの地域の特産品を給食に提供することで、友好都市を子ども達を知る機会につなげることを目的に実施します。狛江からは狛江産の枝豆を使った枝豆アイスを、川口地域からは川口産えのきだけをそれぞれの子どもたちの給食に届けます。

▼交流給食食材提供日

11月22日（火）

▼提供食材

【川口地域→狛江市内小・中学校へ】川口産えのきだけ「雪ん子えのき」

【狛江市→川口地域小・中学校へ】狛江産枝豆使用の枝豆アイス

なお、狛江市内の全小学校及び川口地域の小・中学校の給食では、川口のえのきだけを使用したメニューと狛江の枝豆アイスが一つのプレートに並んだスタイルとし、友好の象徴となる給食を提供します。



川口産えのきだけ



狛江産枝豆を使用した

「狛江えだまめ紀行」

（※給食用は別パッケージ）

市民生活部地域活性課

コミュニティ文化係

電話：03-3430-1236（直通）

e-mail：commkkr02@city.komae.lg.jp